

平成30年度 事業計画

法人全般

法人の概要

■ 設置する学校・学部・学科等

学校・学部	学科・課程	入学定員	収容定員
岡山理科大学（岡山市北区理大町1番1号）		学長 柳澤 康信	
大学院	理学研究科博士課程(後期)	13	39
	理学研究科修士課程	76	152
	工学研究科博士課程(後期)	5	15
	工学研究科修士課程	66	132
	総合情報研究科博士課程(後期)	2	6
	総合情報研究科修士課程	13	26
	生物地球科学研究科修士課程	12	24
大学院 計		187	394
理学部	応用数学科	110	410
	化学科	75	290
	応用物理学科	75	290
	基礎理学科	90	330
	生物化学科	95	360
	臨床生命科学科	95	360
	動物学科	45	170
工学部	バイオ・応用化学科	85	320
	機械システム工学科	90	350
	電気電子システム学科	70	280
	情報工学科	95	360
	知能機械工学科	55	220
	生命医療工学科	60	240
	建築学科	75	300
総合情報学部	情報科学科	100	360
	社会情報学科	募集停止	160
生物地球学部	生物地球学科	140	520
教育学部	初等教育学科	70	210
	中等教育学科	60	180
経営学部	経営学科	130	260
獣医学部	獣医学科	140	140
	獣医保健看護学科	60	60
学部 計		1,815	6,170
教職特別課程		50	50
留学生別科		60	60
大 学 計		2,112	6,674

学校・学部	学科・課程	入学定員	収容定員
倉敷芸術科学大学 (倉敷市連島町西之浦2640)		学長 河野 伊一郎	
大学院	芸術研究科博士(後期)課程	4	12
	芸術研究科修士課程	10	20
	産業科学技術研究科博士(後期)課程	2	8
	産業科学技術研究科修士課程	8	16
	人間文化研究科修士課程	15	30
大学院 計		39	86
芸術学部	メディア映像学科	50	204
	デザイン芸術学科	55	220
産業科学技術学部	経営情報学科	募集停止	185
生命科学部	生命科学科	50	200
	健康科学科	80	335
	動物生命科学科	60	244
	生命医科学科	50	200
危機管理学部	危機管理学科	90	180
学部 計		435	1,768
大学院(通信制)	芸術研究科修士課程	10	20
	産業科学技術研究科修士課程	20	40
	人間文化研究科修士課程	30	60
留学生別科		60	80
大 学 計		594	2,054
千葉科学大学 (銚子市潮見町3)		学長 木曾 功	
大学院	薬学研究科博士課程	3	12
	薬学研究科博士課程(後期)	5	15
	薬学研究科修士課程	10	20
	危機管理学研究科博士課程(後期)	3	9
	危機管理学研究科修士課程	5	10
	看護学研究科修士課程	5	5
大学院 計		31	71
薬学部	薬学科	120	720
	生命薬科学科	35	155
危機管理学部	危機管理システム学科	100	400
	環境危機管理学科	40	160
	医療危機管理学科	80	320
	航空技術危機管理学科	40	160
	動物危機管理学科	40	160
看護学部	看護学科	80	320
学部 計		535	2,395
留学生別科		40	40
大 学 計		606	2,506
岡山理科大学附属高等学校 (岡山市北区理大町1番1号)		校長 洲脇 史朗	
全日課程	教育学科	40	120
	普通科	360	1,120
	機械科	募集停止	160
通信課程			600
学 校 計		400	2,000
岡山理科大学附属中学校 (岡山市北区理大町1番1号)		校長 洲脇 史朗	
学 校 計		80	240

学校・学部	学科・課程	入学定員	収容定員
岡山理科大学専門学校（岡山市北区半田町8番3号）		校長 奥田 宏健	
工業専門課程	建築学科(昼)	40	80
	建築学科(夜)	20	40
	福祉住環境デザイン学科	募集停止	0
商業実務専門課程	映像情報学科(昼)	募集停止	0
文化・教養専門課程	動物看護学科	50	130
	トリミング学科	40	80
	ドッグトレーニング学科	40	80
	アクアリウム学科	40	80
建築学科専攻科		10	10
動物系総合学科研究科		10	10
学 校 計		250	510
玉野総合医療専門学校（玉野市築港1丁目1-20）		校長 平井 義一	
医療専門課程	保健看護学科	40	160
	理学療法学科	40	160
	作業療法学科	40	160
教育・社会福祉専門課程	介護福祉学科	40	80
学 校 計		160	560
御影インターナショナルこども園（神戸市東灘区御影2丁目15-27）園長 西野 雅二			
御影インターナショナルこども園			126
M-KISS			64
御影小規模保育ルーム			19
園 計			209

法人としての取組

■将来計画・構想

1. 本部ビジョンの策定

建学の理念及び加計学園の使命（ミッション・ステートメント）が確立され、各設置校がビジョン、アクションプランに基づく事業計画を実施していく中で、法人本部の機能として設置校を支援し、またマネジメントするためのビジョンを策定します。

2. 三大学学長会議

本部・岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・千葉科学大学の学長及び事務局長等による会議を毎月1回定期的に行い、教学と理事の連携を図り、将来計画等の情報共有を行います。また、

会議では、大学運営における教育研究、管理運営面の課題を共有し、各大学の実践事例を基に改善策を検討し、大学力向上に取り組みます。

■会計・監査体制

1. リスク・アプローチ監査

2018年度よりリスク・アプローチ監査を3年単位で一巡させ、効果的な監査に必要な情報を蓄積し、財務諸表に与える影響に関し、重要度の高い監査要点について、重点的に監査を実施し、次年度以降にフォローアップする体制を構築していきます。

■教職員の人材育成

1. 職員研修

昨年より実施している階層別研修(初任者研修、役職者研修等)を進め、建学の理念の実現を目指

す職員の育成を行います。

2. 進化する自己点検・勤務考課

事務職員一人ひとりが、客観的かつ定量的な目標設定を行い、進捗状況及び成果の把握ができるように自己点検シートの改定を行い、組織力の向上を図ります。

■労務管理

1. メンタルヘルス対策

ストレスチェックによる教職員のストレス状況について検査を実施し、健康管理センター及び衛生委員会等で検査結果を集团的に分析し、職場環境の改善に繋がります。

2. 女性活躍推進法行動計画の推進

2016年4月1日施行の女性活躍推進法に基づき策定した行動計画に沿って、女性が職業生活において活躍出来る環境の整備に努めます。

3. 次世代育成行動計画の推進

次世代育成支援対策法に基づき策定した行動計画に沿って教職員が仕事と子育ての両立を図ることができる環境や多様な働き方の整備に努めます。

■施設・環境整備事業

1. 施設整備計画

既存施設の経年劣化や法令遵守、教学面の要望等を把握し、修繕、将来的な建替え、共同利用促進等の基本計画策定に取り組みます。

2. 省エネルギーの推進

省エネルギー推進委員会の定期開催の実施及び省エネルギーに対する教職員の意識向上に努め、本年度も原単位年間1%以上の削減を目指します。

■防災管理

1. 防災計画の見直し

組織改編等に伴い、自衛消防組織編成を見直すとともに、災害時の役割分担を明確にします。

2. 災害対策

災害発生時に、自衛消防組織編成に定めた各自の役割が機能するよう、年1回以上の避難訓練を実施します。また防火・防災及び救急救命講習等を継続実施します。

■環境衛生に関する取組み

1. 瀬戸内海環境保全特別措置法及び水質汚濁防止法

特定施設（流し）定期点検及び各種届出を引き続き行います。

2. 水質汚濁防止法及び下水道法

3大学及び今治キャンパスの最終放流口での排水基準値を遵守します。

3. 建物における衛生的環境の確保に関する法律（建築衛生法）

岡山理科大学A1号館及び今治キャンパス獣医学部棟の定期的な水道水質検査を行います。

4. 水道法（専用水道）

岡山理科大学及び附属中学校・高等学校の定期的な水道水質検査を行います。

■地域貢献・地域連携

1. 包括連携協定

地域社会の発展と学術振興等を目指し、県内外の自治体、企業、団体等との包括連携協定を積極的に締結します。連携自治体とのイベントを通じて、地域活性化に貢献し、学園のイメージアップにも繋げていきます。

2. 地元企業・近隣町内会等との連携

地元をホームタウンとするプロスポーツクラブのファジアーノ岡山FC（サッカー）及び岡山シーガルズ（女子バレー）とのスポンサー契約や西大寺会陽への協賛並びに近隣町内会との交流等、地域との積極的な連携を図ります。

国際交流関係

■教育交流協定校との交流プログラム

本学園は現在19カ国73校の海外高等教育機関と教育交流協定を締結し、学生、教職員の交換、留学生やインターンシップ生受け入れなど多彩な国際交流プログラムを行っています。

既に四半世紀継続しているアメリカ・ブラジル学生研修団に対しては、岡山での滞在最終日に岡山理科大学スカイテラスにて「KAKE 国際祭り」を開催します。研修団や地域住民の方々、ホストファミリー、学園関係者など500名以上が参加する予定で、在籍留学生による中国、マレーシア、ベトナム、ネパール、理大ハラルレストランなどの国際屋台が出店する予定です。

■第八回加計学園杯日本語弁論国際大会

第八回加計学園杯日本語弁論国際大会の地区予選を8～10月に10カ国計13会場(予定)にて開催します。これら予選で選抜された13名の出場者による決勝大会を11月16日(金)に岡山理科大学にて開催します。約500名の入場者を予定しており、出場者は今年度のテーマ「環境問題についてー私にできることー(What I Can Do to Protect the Environment)」について熱弁します。

■海外支局長会議

年に数回海外支局長TV会議を開催し、勉強会・報告会を通じて、海外支局長同士の連携を深め、情報交換を行います。

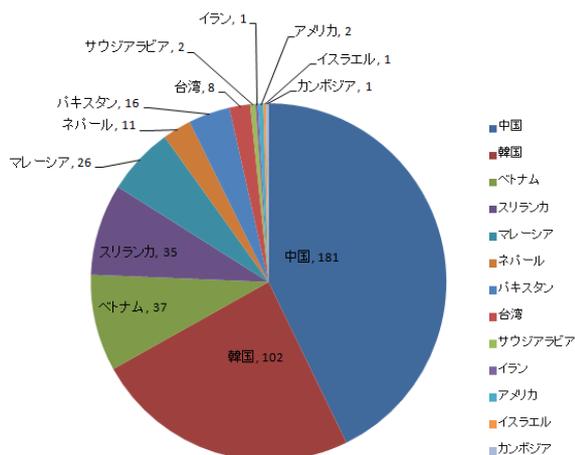
11月15日には2018年度秋期海外支局長会議及び海外支局長勉強会を岡山で開催する予定です。

■教育交流協定校との交流プログラム

国名	計 画	予 定
アメリカ	受入:ライト大学仕事体験生 2名(岡山理科大学) 受入:フィンドリー大学仕事 体験生2名(千葉科学 大学)	通年
台湾	受入:致理技術学院科目等履 修生3名(岡山理科大 学2名・倉敷芸術科学 大学1名)	通年
アメリカ	受入:フィンドリー大学学生 訪日研修団4名 受入:ライト大学学生訪日研 修団10名	6/25～ 7/5
ブラジル	受入:パラナ連邦大学学生訪 日研修団5名 受入:パラナ・カトリカ大学 学生訪日研修団5名	6/25～ 7/5
台湾	受入:致理技術学院学生研修 団	5/23～ 5/31
韓国	受入:慶一学園生徒訪日研修 団	7/16～ 7/18
中国	受入:江蘇太倉中学校(高校) 学生訪日研修団	7月予 定
韓国	受入:韓国支局訪日文化研修 団	7/29～ 8/4
アメリカ	派遣:フィンドリー大学へ学 生研修団	8/23～ 9/7
アメリカ	派遣:ライト大学へ学生研修 団	8/23～ 9/7
韓国	派遣:湖西大学へ学生研修団	8月予 定
中国	受入:江蘇省無錫堰橋中学研 修団	9月予 定
韓国	受入:全南女子商業高校生徒 研修団	1月予 定
韓国	受入:木洞高校高校生訪日研 修団	1月予 定
韓国	受入:正明高校高校生訪日研 修団	2月予 定
台湾	派遣:致理技術学院へ学生研 修団	3月予 定

■ 国別留学生内訳

(平成30年5月1日現在)



総数：423名（13カ国）

組織

■ コンプライアンス推進室の設置

学内のコンプライアンス推進に関わる事項について、次の所掌事務に基づき学園内の体制整備を図ります。

1. 学園のコンプライアンスに関すること。
2. コンプライアンスに関わる指導、助言、必要な措置の要求に関すること。
3. 学園、役員、教職員、その他構成員に対する苦情又は不服についての申出に関すること。
4. 報道機関の特異な取材の対応に関すること。
5. その他特命に関すること。

■ 医療教育センター設置準備室の設置

昨年度に学園総合企画局に特命プロジェクトチームが新設され、学園が有する医療教育の知見の有機的な連携、質的向上策ならびに教育全般に係る課題を6つの項目にまとめま

した。

1. 教育の共同的運営
2. 医療系連合・専門職大学院の設置
3. 入学希望者数の増加策、退学者数の減少策
4. 学生の進路選択の幅拡大とセーフティネットの充実
5. 教育の個別的課題に関する調査と検討、検討の「場」の提案と提供
6. 検査受託サービス機関の設置と研究・教育への活用

今年度は、有効性、実現性の観点から「教育の共同的運営」「医療系連合・専門職大学院の設置」「退学者数の減少策」「検査受託サービス機関の設置と研究・教育への活用」を優先事項と位置づけ、具体的な取り組みの検討を行います。

この内、「検査受託サービス機関の設置と研究・教育への活用」については、今年度より岡山理科大学今治キャンパスにおいて、動物臨床検体のみならず防疫、食品、畜産・水産等幅広く検体を受け入れ、研究・教育へ活用する目的で「生物医科学検査研究センター」を設置します。

■ 本部職員数（2018年5月1日現在）

法人本部	理事長直轄	総長直轄	合計
71	16	9	96

(単位：人)